

「平成30年度に実施した仕事」の振り返りシート

記入日 平成 31 年 4 月 8 日

| | | | | |
|----------|----------|---|-------|------------|
| 仕事の内容 | 防災意識啓発事業 | | | |
| 担当部署・課長名 | 防災安全 | 課 | 災害・防犯 | 係 課長名 東 栄一 |

| | | | |
|-------------------------------|----------------|-------|---|
| この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。 | 施策番号 | 4 - 6 | - |
| 【施策名】 防災・防犯体制の推進 | 総合計画書 (ページ) | 93 | |

| | | | | | | | | | | | | |
|-----|---|---|-----|---|---|-----|---|---|-------|----|---|-----------|
| 予算名 | 款 | 9 | 消費費 | 項 | 1 | 消費費 | 目 | 4 | 災害対策費 | 事業 | 1 | 災害対策事業費 |
| | | | | | | | | 5 | 国民保護費 | | 1 | 国民保護関係事業費 |

| | | | |
|--------------|--|---|--|
| 1 この仕事の目的 | ① 誰(何)を対象にしていますか。 市民への防災意識啓発のための事務事業 | → | ① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標) 各種防災訓練の開催、国民保護に係る事務の執行費、防災資器材の配備及び保守費。 |
| | ② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に] 東日本大震災を契機に高まった防災意識を更に高め、自助・共助の重要性を認識してもらう。 | → | ② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標) 各種防災訓練の開催、国民保護に係る事務の執行費、防災資器材の配備及び保守費。 |
| | ③ そのために何をしましたか。 平成30年6月10日(日)に水防訓練、9月2日(日)に総合防災訓練。平成31年1月26日(土)に避難所体験訓練、3月10日(日)に東大和防災フェスタ2019を開催し、防災意識の啓発を図った。 防災行政無線の試験放送を通して、市民の防災意識の啓発を図った。 防災行政無線等の施設の保守や災害用の資器材の配備を行った。 | → | ③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標) 各種防災訓練の開催、国民保護に係る事務の執行、防災資器材の配備及び保守の執行。 |

| | | 単位 | 平成28年度実績 | 平成29年度実績 | 平成30年度実績 | 平成31年度目標 | 平成32年度目標 |
|------------|------|-----------|------------|------------|------------|------------|----------|
| 2 指標の推移 | 対象指標 | ①の数値 | 円 | 41,202,008 | 28,600,605 | 27,724,276 | |
| | 成果指標 | ②の数値 | 円 | 41,202,008 | 28,600,605 | 27,724,276 | |
| | 目 標 | ②の目標値 | | | | | |
| | | 目標値設定の考え方 | | | | | |
| 活動指標 | ③の数値 | 円 | 41,202,008 | 28,600,605 | 27,724,276 | | |

| | | | | | | | |
|--------------|---------|-------------|------------|------------|------------|------------|---|
| 3 経費 | 事業費(実績) | | 円 | 41,202,008 | 28,600,605 | 27,724,276 | ※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,244,000円 時間単価は、4,200円 で計算してください。 【算出根拠】平成29年度決算数値。(退職手当組合負担金、共済費も含む。) |
| | 財源 | 一般財源 | 円 | 41,202,008 | 28,600,605 | 25,374,276 | |
| | | 特定財源 | 円 | | | 2,350,000 | |
| | | (うち受益者負担) | 円 | | | | |
| | 人件費(自交) | 所要人数(再任用以外) | 人 | 1.5 | 1.5 | 1.5 | |
| | | 所要人数(再任用) | 人 | | | | |
| 職員人件費(再任用以外) | | 円 | 12,400,500 | 12,379,500 | 12,366,000 | | |
| 事業費+人件費 | | 円 | 53,602,508 | 40,980,105 | 40,090,276 | | |

この仕事における市の裁量 市の裁量は大きい

| | |
|-----------|---|
| 4 環境変化 | この仕事の開始時期(開始年度)、何を目的に開始していますか。 東日本大震災を契機に高まった防災意識を更に高め、自助・共助の重要性を認識してもらう。 |
| | 開始当初と比較し、状況の変化はありますか。 普段防災訓練等に参加する機会の少ない子ども及び20~40代の子持ち世代から多くの参加を得ることができ、こうした世代の防災意識啓発が図れた。また、60~70代の世代からも多くの支持を得ている。また、訓練に伴う防災行政無線による放送についても市民の意識が高まってきている。 |

| | | | | |
|-----------|----------|---|-------|------------|
| 仕 事 の 内 容 | 防災意識啓発事業 | | | |
| 担当部署・課長名 | 防災安全 | 課 | 災害・防犯 | 係 課長名 東 栄一 |

| | | | | |
|--|---|--|---|--|
| 5 市民 等 の 意 見 | この仕事に関して、平成30年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について 市民からは、市や警察、消防及び自衛隊の催しを通じて、「共助」を感じるとともに防災意識や知識の向上につながるという意見が多くあった。また、多くの訓練に今後も参加したいという意見が多くあった。訓練放送については、詳細に関する問合せや、放送の結果についての意見等があった。 | | | |
| | 6 市民 協 働 | (1)市民協働の取組を行いましたか。ある場合は、取組手法の種類から番号を選択。（複数回答可） | | |
| 取り組んだ | | 取組手法 | ①共催 ②協議会 ③事業協力 ⑥情報提供 【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ） ⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ） | |
| (2)平成31年度に向け、さらに適した協働の形態とするための「考え」又は「気付いた」点 自治会や自主防災組織等の市民団体との連携が重要である。訓練等を通じて協力関係を構築する必要がある。 | | | | |
| 7 課 題 | (1)「平成29年度に実施した仕事」の振り返りシート 「7 課題（2）」の内容 今後、訓練については毎年同じものだけでなく少しでも内容に変化を加える必要がある。また、国民保護に関しては、毎年行われている全国一斉情報伝達訓練の周知をより充実させ、市民の防災に対する意識を向上させることが重要である。 | | | |
| | (2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、平成30年度に実施したこと。 既存の防災訓練の要素を残しつつ、催しものや体験コーナー及び展示等を充実させた。また、催し物の内容を少し変えることで、より効果的に市民へ防災意識啓発を行った。 防災行政無線の放送訓練については、全国瞬時一斉情報伝達訓練の実施に合わせ、年4回行った。 | | | |
| | (3)(2)を踏まえた今後の課題 昨年度同様、訓練や催し物の内容を変化させていく必要がある。また、市民参加型の訓練や体験コーナーを充実させることが重要である。 国民保護事業については、引き続き一斉情報伝達訓練等を通じ、市民の防災意識を向上させる必要がある。 | | | |
| 8 今 後 の 方 向 性 | (1)仕事の方向性（「7 課題（3）」の課題解決に向けた具体的な改革・改善案など） 市民協働をさらに取り入れた、自主防災組織の参加のみでなく、ブースの出展を検討していく必要がある。 大規模災害を想定した防災行政無線の訓練放送について、HPや市報等の広報媒体により市民への周知を徹底する。また、訓練放送の結果を参考に無線機の保守点検等を実施し、よりよい情報伝達体制を確保する。 | | | |
| | (2)上記(1)の改革・改善案を実現するために、克服すべき問題点、必要な調整・準備等 関係機関との事前調整が必要である。また、調整のなかで次年度への改善点等をまとめ、実施に向け検討する必要がある。 | | | |
| | (3)改革・改善案による期待成果 上記(1)の改革・改善案を実施することで、成果面と経費面で現状からどのように変わりますか。 | | | |
| 成果 | 成果を向上させる。 | | 経費 仕事の経費を増加させる。 | |